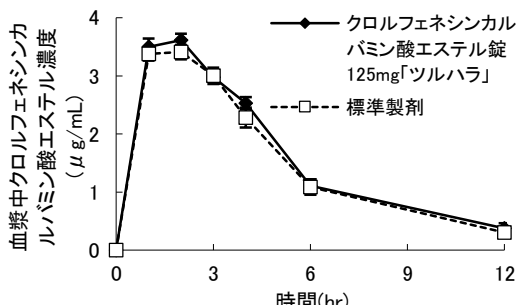
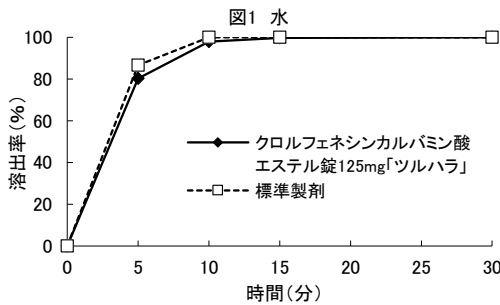
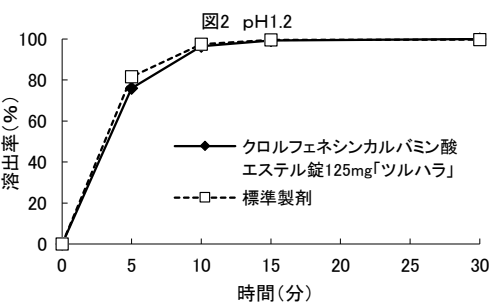
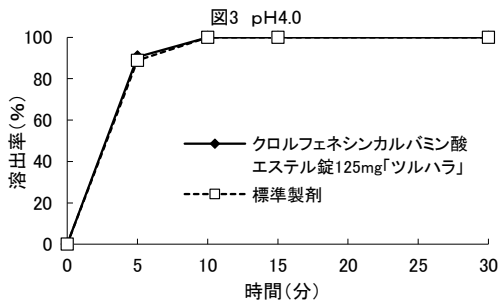
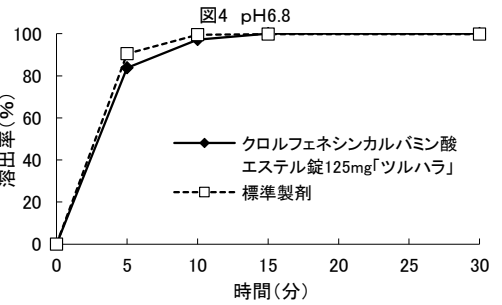


製品別比較表

2021年4月改訂

商品名	クロルフェネシンカルバミン酸 エステル錠 125mg「ツルハラ」	標準品
会社名	鶴原製薬株式会社	
薬価	6.3円/錠	10.1円/錠
薬効 分類名	骨格筋弛緩剤/122	
組成	1錠中クロルフェネシンカルバミン酸エステル 125mg 含有	
性状	白色錠剤で、識別記号はTSU292である 直径：約8.0mm 厚さ：約3.3mm 質量：約180mg	白色素錠 直径：約7mm 厚さ：約3.7mm 質量：約160mg
添加物	D-マンニトール、結晶セルロース、カルメロースカルシウム、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸マグネシウム、軽質無水ケイ酸、硬化油	結晶セルロース、軽質無水ケイ酸、ポリソルベート80、カルメロースカルシウム、ピプロメロース、ステアリン酸マグネシウム、硬化油
効能・ 効果	運動器疾患に伴う有痛性痙縮： 腰背痛症、変形性脊椎症、椎間板ヘルニア、脊椎分離・沁り症、脊椎骨粗鬆症、頸肩腕症候群。	
用法・ 用量	通常成人1回クロルフェネシンカルバミン酸エステルとして250mg（2錠）を1日3回経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。	
生物学的 同等性	健康成人男子12名に各2錠ずつ（クロルフェネシンカルバミン酸エステルとして250mg）をクロスオーバー法によって空腹時経口投与した。 両剤の血中濃度の推移は同等であった。 (mean±S. E.、n=12)	
溶出挙動 の同等性	 <p>標準製剤を対照としたクロルフェネシンカルバミン酸エステル錠125mg「ツルハラ」の溶出試験結果を下図にそれぞれ示す。クロルフェネシンカルバミン酸エステル錠125mg「ツルハラ」の溶出パターンは、標準製剤と同等であった。</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p>図1 水</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>図2 pH1.2</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>図3 pH4.0</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>図4 pH6.8</p> </div> </div>	